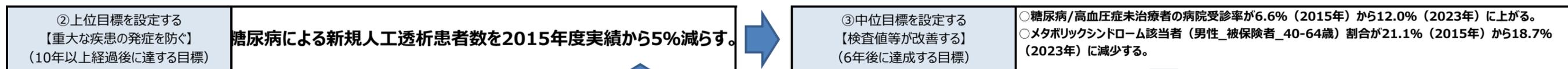
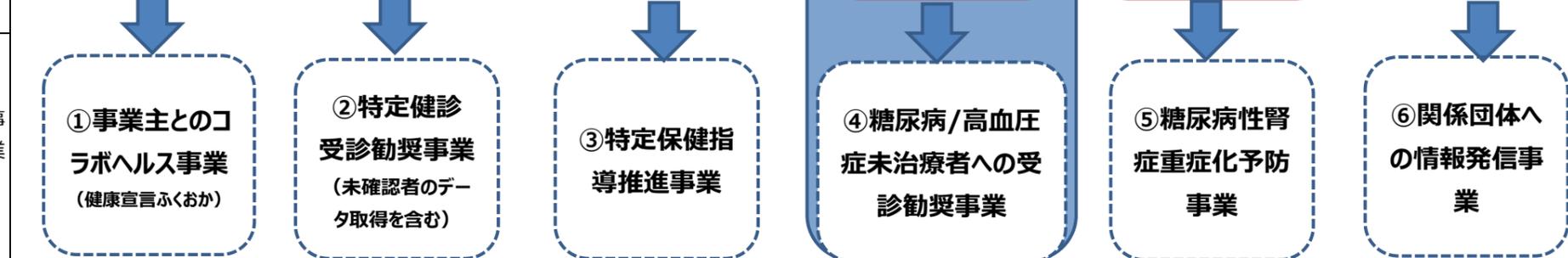
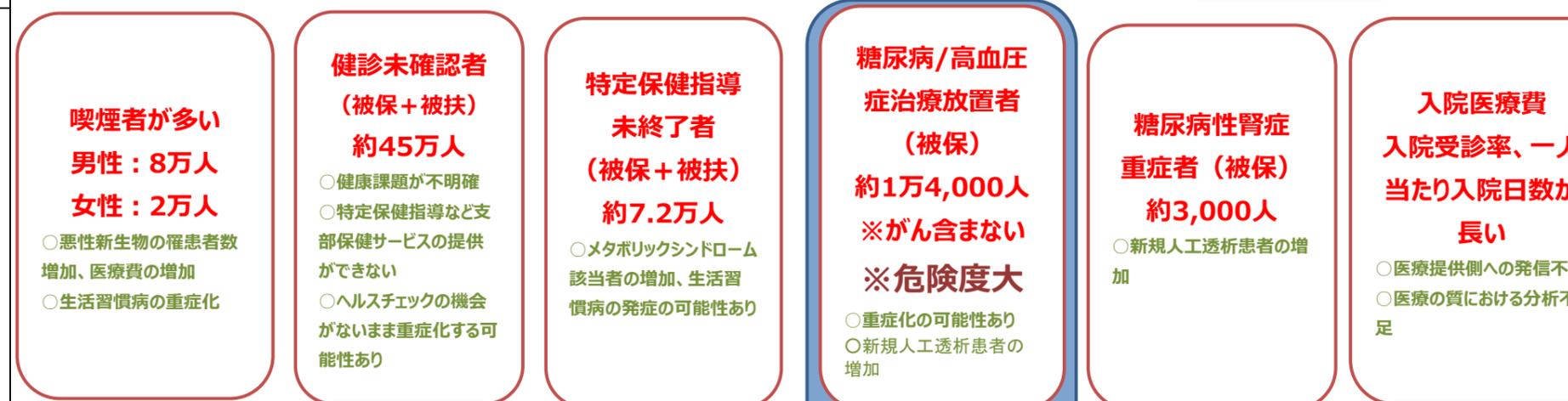
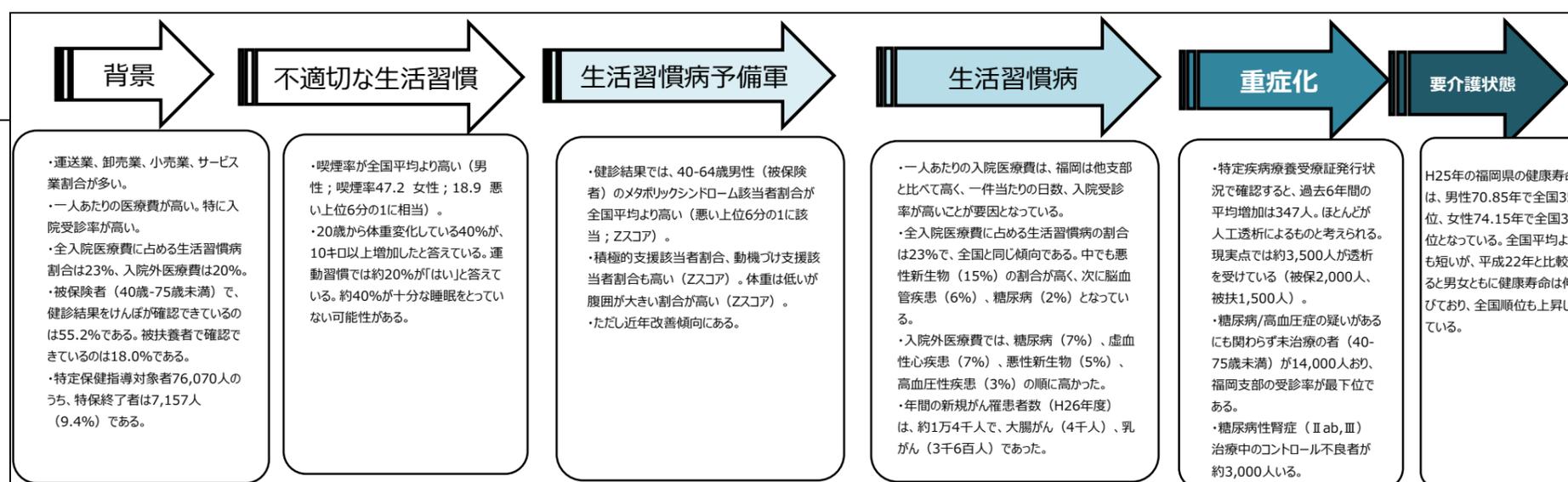


福岡支部_第2期保健事業実施計画（データヘルス計画） 概要



健診/レセプトデータ等の分析結果や他情報から健康課題やそれ以外に気になることをピックアップ -福岡支部の特徴と問題は？-



どのような事業の実施率等が変われば期待する成果に近付けるか？（数値目標）

事業名	優先順位	下位目標	実施年度
①事業主とのコラボヘルス事業	5	○健康づくりに取り組む事業所（「健康宣言ふくおか」）が増える。 目標値：150事業所/年増加（H29年度末現在430事業所が宣言済み）	H30~35年度
②特定健診受診勧奨事業	3	○特定健診の実施件数及び実施率が上がる 目標値：被保険者_生活習慣病予防健診54.3%、事業者健診 データ取得率8.0% 被扶養者_25.9% ※H28年度支部統計より →生活習慣病予防健診53.5%、事業所健診データ取得6.9% ⇒生活習慣病予防健診：H30年度までに53.5%から54.3%に上げる。 ⇒事業所健診データ取得：H30年度までに6.9%から8.0%に上げる。 ※次年度以降の目標値については、H30年度の達成状況をみて再度設定する。	H30~35年度
③特定保健指導推進事業	4	○特定保健指導の実施件数及び実施率が上がる 目標値；被保険者_生活習慣病予防健診14.7% 被扶養者_11.6% ※H27年度支部統計より →生活習慣病予防健診9.4%、事業所健診データ取得3.8% ⇒被保険者：H30年度までに9.4%から14.7%に上げる。 ⇒被扶養者：H30年度までに3.8%から11.6%に上げる。 ※次年度以降の目標値については、H30年度の達成状況をみて再度設定する。	H30~35年度
④糖尿病/高血圧症未治療者への受診勧奨事業	1	○一次勧奨対象者のうち12.0%が勧奨から3か月以内に治療を開始する。 ※H28年度受診勧奨対象者に占める未治療者の割合：40.3% 目標値：40.3%からH32年度で40.0%、H35年度で39.0%に改善する。	H30~35年度
⑤糖尿病性腎症重症化予防事業	2	○生活習慣病予防健診受診者および特定健診受診者のうち、健診結果においてより重症度の高い者に、受診勧奨および保健指導を実施する。 目標値：H28年度対象者割合（0.8%）からの減少	H30~35年度
⑥関係団体への情報発信事業	6	○支部加入者の医療費（健康課題を含む）について、自治体および関係団体へ情報発信を行い共有する。 目標値：関係団体への発信数	H30~35年度

現状

課題

取り組み